鹿 児 島 市 中 心 市 街 地

いづろ・天文館地区，鹿児島中央駅地区

店舗実態調査

〈令和7年 11 月末 現在〉

目 次

調査概要 1

調査結果の概要 2

Ⅰ. 2 地区（14 商店街振興組合・協同組合）の店舗等の所在状況 3

Ⅱ. 14 商店街ごとの店舗等の所在状況 8

Ⅲ. 14 商店街ごとの店舗等配置図 38

（参考資料）店舗等実態調査一覧表 59

Appendix ジャンル別店舗増減 73

調 査 概 要

1. 調査の目的

第4期鹿児島市中心市街地活性化基本計画（令和6年度～令和 10 年度の 5 か年計画）の推進に伴う商店街等の活性化の実態把握及び中心市街地活性化協議会の業務の一つである空き店舗対策や地区別意見交換会等の基礎資料を得ることを目的とする。

2. 調査の対象

いづろ・天文館地区の中でも往来の多い商店街で，商店街振興組合等のある 12 通りと，鹿児島中央駅地区において商店街振興組合のある 2 通りの計 14 通りを調査した。

① 金生通り	② 中町ベルク	③ 中町・コアモール
④ 納屋通り	⑤ 照国表参道	⑥ 天文館パークアベニュー
⑦ ぴらも～る	⑧ はいから通り	⑨ にぎわい通り
⑩ 天文館本通り	⑪ いづろ通り	⑫ G3(天文館通り繁華街)
⑬ 一番街	⑭ 都通り	

3. 調査の方法

ヒアリング及び目視による

4. 調査の時期

令和7年 11 月下旬

調 査 結 果 の 概 要

区分	調査時期	I 卸売業，小売業 総数	新規	閉店	M 宿泊業，飲食サービス業 総数	新規	閉店	N 生活関連サービス業，娯楽業 総数	新規	閉店	その他の業種 総数	新規	閉店	全体 総数	新規	閉店	空き店舗
いづろ・天文館地区	令和3年	281	19	26	138	9	14	170	8	15	212	18	21	801	54	76	202
	令和4年	324	60	17	152	28	14	180	22	12	223	27	16	879	137	59	202
	令和5年	321	21	24	148	19	23	184	24	20	220	22	25	873	86	92	212
	令和6年	312	20	29	154	14	8	194	28	18	222	17	15	882	79	70	219
	令和7年	295	15	32	157	15	12	200	22	16	235	18	5	887	70	65	211
鹿児島中央駅地区	令和3年	52	21	0	53	13	1	24	6	0	45	11	1	174	51	2	8
	令和4年	48	2	6	54	5	4	24	1	1	43	1	3	169	9	14	14
	令和5年	37	1	12	62	14	6	23	1	2	44	1	0	166	17	20	22
	令和6年	31	1	7	63	6	5	23	1	1	43	7	8	160	15	21	19
	令和7年	31	3	3	59	2	6	22	3	4	44	3	2	156	11	15	20
全体	令和3年	333	40	26	191	22	15	194	14	15	257	29	22	975	105	78	210
	令和4年	372	62	23	206	33	18	204	23	13	266	28	19	1,048	146	73	216
	令和5年	358	22	36	210	33	29	207	25	22	264	23	25	1,039	103	112	234
	令和6年	343	21	36	217	20	13	217	29	19	265	24	23	1,042	94	91	238
	令和7年	326	18	35	216	17	18	222	25	20	279	21	7	1,043	81	80	231

全体的には，1,043 店舗・事業所となり前年比1店舗・事業所増加した。業種別には「卸売業，小売業」が前年比17 店舗・事業所、「宿泊業，飲食サービス業」が1店舗・事業所減少したものの，他の業種の増加でカバーした。

経年変化をみると，大規模商業施設の開業の効果もあり，令和4年に7年ぶりに 1,000 店舗・事業所を回復し，4年連続 1,000 店舗・事業所を超える水準を確保したことになった。大規模商業施設の開業は，令和3年から4年に「Li-Ka 19・20」(49 店舗・事業所)，「センテラス天文館(73 店舗・事業所)」だが，これらを考慮すると，実質的には前年比で減少傾向ともいえる。

また，空き店舗は 231 箇所，前年比7箇所減少(6年ぶりの減少)となった。空き店舗は，フロアの区画の関係やテナント募集の有無等，正確な把握は困難だが，令和3年に初めて 200 箇所超となり，高水準の空き店舗数は継続している。

【いづろ・天文館地区】

いづろ・天文館地区は，全体で前年比5店舗・事業所増加という結果となった。

「卸売業，小売業」:店舗・事業所数は，前年に比べ 17 店舗・事業所減(新規 15 店舗，閉店 32 店舗)となった。1商店街で増加，8商店街で前年比減少(3商店街は変わらず)となった。

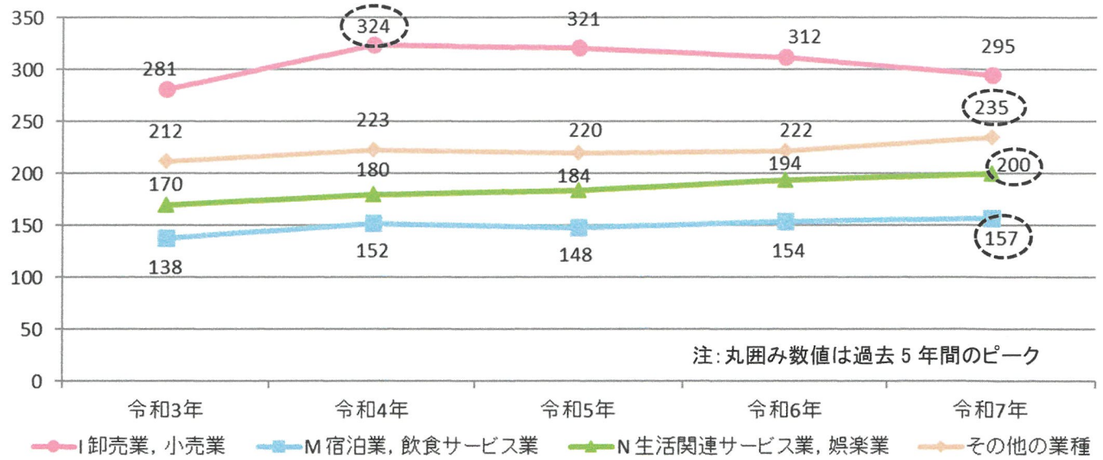
「宿泊業，飲食サービス業」:店舗・事業所数は，前年に比べ3店舗・事業所増(新規 15 店舗，閉店 12 店舗)となった。5商店街で増加，2商店街で減少(5商店街は変わらず)した。

「生活関連サービス業，娯楽業」:店舗・事業所数は，前年に比べ6店舗・事業所増(新規 22 店舗，閉店 16 店舗)となった。5商店街で増加，5商店街で減少(2商店街は変わらず)という結果となった。

「その他の業種」:店舗・事業所数は，前年に比べ 13 店舗・事業所増(新規 18 店舗，閉店5店舗)となった。4商店街で増加，1商店街で減少(7商店街は変わらず)という結果となった。

空き店舗は 211 箇所で前年比8箇所減少した。「天文館パークアベニュー」で9箇所減少したのが目立った。

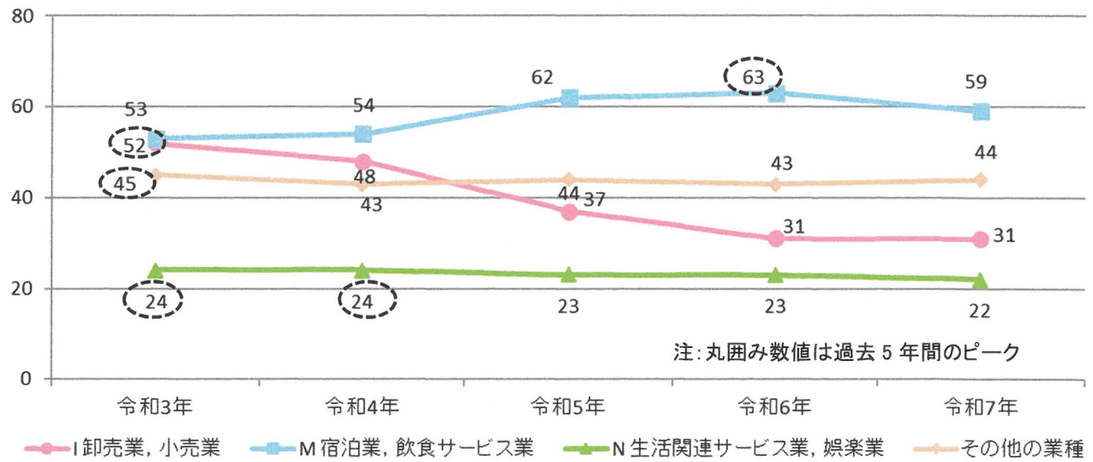
いづろ・天文館地区の店舗・事業所数の推移



【鹿児島中央駅地区】

鹿児島中央駅地区は，全体で4店舗・事業所減少(新規 11 店舗，閉店 15 店舗)となった。

「宿泊業，飲食サービス業」の店舗・事業所数は，前年に比べ4店舗・事業所減，「生活関連サービス業，娯楽業」は，1店舗・事業所減，「卸売業，小売業」は変わらず，「その他の業種」は，1店舗・事業所増加した。

なお，商店街の個別状況は，「Appendix　ジャンル別店舗増減」(P74～)参照。

鹿児島中央駅地区の店舗・事業所数の推移